

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

社会課題の解決を第一に認識し、その解決に尽力する結果として顧客満足度を向上させ経済価値を高めることを基本とする

2 中長期の経営戦略

1. 既存事業の付加価値最大化

ORIGINAL HANSHINにおいて既存事業の付加価値を最大化。内航船主機関トップシェアの堅持と部分品営業充実

2. CMR事業の拡大と体制構築

NEW HANSHINにおいてCMR事業を第2の事業の柱へ。複合加工機導入による加工品目拡大とCMR専用製造ラインの検討

3. 生産効率・工場改善

生産効率・事務効率のレベルアップと工場改善。ムダの削減、作業の標準化、品質向上に取り組む

4. カーボンニュートラル技術開発

FUTURE HANSHINにおいてアンモニア・水素燃焼技術の確立とエンジン開発に注力。メタノール燃料デュアルフューエルエンジン製品化

3 対処すべき課題

① 営業活動における価格転嫁

- ・ 資材価格高騰に起因するコストアップについて適正価格への是正が最大の注力点
- ・ 引合案件をひとつひとつ確実に受注に結び付ける丁寧な営業活動展開
- ・ 全ての顧客・全ての船・全ての空き船台を完全網羅した活動

② 生産コスト削減と効率化

- ・ 内製化困難な部材について海外調達を含めた購買努力とVA・VEによる原価低減
- ・ 聖域のない経費節減や作業の標準化によるムダ排除と品質向上
- ・ 複雑な木型・金型製作を不要にした砂型3Dプリンターの稼働開始

③ 次世代エンジン技術の開発

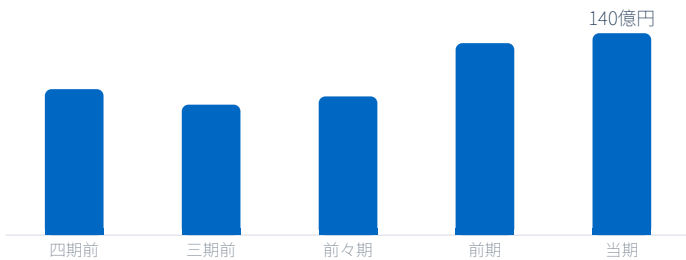
- ・ 低速4サイクル機関の更なる高効率化を推進し最高レベルの熱効率を目指す
- ・ メタノール燃料エンジンのデュアルフューエルエンジン製品化
- ・ バイオ燃料・アンモニア・水素燃焼技術の確立に向けた取り組み

面接で使えるポイント

- ・ 経営理念改定で事業分野の制約を外し社会課題解決を第一に掲げた戦略転換
- ・ メタノール燃料エンジン国内初開発から生産・出荷まで完了した技術力
- ・ 3年新中期経営計画「Go for it!やってみなはれ!!」でORIGINAL・NEW・FUTURE三本柱を推進中

証券コード 6018

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
47点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 53.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
664万円

輸送用機器内 51位/82社

平均年齢
42.0歳

輸送用機器内 50位/83社

平均勤続
19.0年

輸送用機器内 19位/83社

女性管理職
4.3%

輸送用機器内 27位/72社

男性育休
62.5%

輸送用機器内 54位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 阪神内燃機工業(株)【6018】：決算情報

